



AIAI CHILD CARE 株式会社



2022年1月発行

AIAI 笑顔と元気が溢れた園
NURSERY



保育理念

一人でも多くの子どもが人間が生まれながらに持っている素晴らしい力を育むことに喜びを感じ、笑顔と元気が溢れた園を創造すること

保育目標

人間関係の向上・社会力の育成
精神衛生の向上・養護力の育成
身体機能の向上・人間力の育成

保育10か条

- 01 | 私たちは、子どもの行動規範になります
- 02 | 私たちは、子どもの可能性を見極めて見守ります
- 03 | 私たちは、子どもの「好き」を伸ばします
- 04 | 私たちは、子どもの「やってみたい」を実現します
- 05 | 私たちは、子どもが自ら考えて決めたことを尊重します
- 06 | 私たちは、いろいろな想いに触れられる機会を創り出します
- 07 | 私たちは、相手の力になりたいと思う気持ちを育みます
- 08 | 私たちは、子どもの目線にたって、その思いに寄り添います
- 09 | 私たちは、子どもの育ちを保護者と分かち合います
- 10 | 子どもたちが、自分の力を信じ、明日への期待が溢れる園を共に創造します

目指す子ども像と保育

Objective

私たちは、「子どもたちが現在を最も良く生き、望ましい未来を作り出す力の基礎」として3つの子ども像を方針として掲げています。

- 周りの人と関係を築く子
- 周りの人の力になれる子
- 周りの人に応援される子

AIAIが考える「保育の質」は、一人ひとりの子どもに合わせた保育です。AIAIの保育士が、子どもの発達段階に合わせて保育を個別化し、興味・関心に合わせて遊びの個性化します。また、小学校への就学前支援にも力を入れています。

個別最適

保育の個別化
遊びの個性化

幼児教育

就学前教育
思考教育

AIAIのびーぼが
絵本になりました！



年間行事予定(例)

Event schedule / Year

★保護者参加型行事



春

Spring



夏

Summer



秋

Autumn



冬

Winter

定例行事

- 避難訓練
- 誕生日会
- 健康診断
- 身体測定
- ★ 保育参観・個人面談

- ★ 入園式(進級式)
- 慣らし保育
- こどもの日集会

- プール開き
- 七夕集会
- ★ 夕涼み会
- お月見集会
- ※AIAIレポート・前期配布

- ★ 運動会
- 遠足
- 芋掘り

- クリスマス会
- お正月集会
- ひな祭り集会
- 節分集会
- ★ 卒園式(お別れ会)
- ※AIAIレポート・後期配布

1日の流れ(例)

Schedule / Day

	開園 (順次登園)
	朝の身支度
	自由保育
09:15	朝の会 (呼名、朝の挨拶、歌など)
	午前おやつ (0~2歳児のみ)
10:00	戸外活動 ※雨天時は各種プログラム
	昼食
13:00	お昼寝 ※幼児は各種プログラム
	午後おやつ (全年齢児)
15:30	設定保育 (製作・表現活動など)
	帰りの会 (順次降園)
18:00	延長保育 (異年齢保育)
	閉園



※上記は一例です。地域や施設、年度等によって異なります。

※上記は一例です。地域や施設、年度等によって異なります。

保育環境

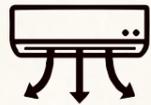
子どもたちが安心して遊び込み、活動を主体的に展開できる環境



保育室

保育室の設備(例)

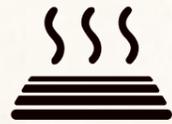
冷暖房(空調)



シーリングファン



床暖房



空気清浄機



防犯カメラ



指挟み防止



音響設備



防災設備



安心・安全だけでなく、子どもたちにとって良い学びの場となる保育環境があります。

学習室



集中できる学び環境

小学校への接続を念頭に、様々な環境で遊びや学びに集中して取り組めるよう、個別の机・椅子を用意しています。

調理室



安全なオール電化キッチン

衛生管理を徹底した清潔な給食設備で、自園調理の出来立ての給食(昼食・おやつ)を提供します。

玄関



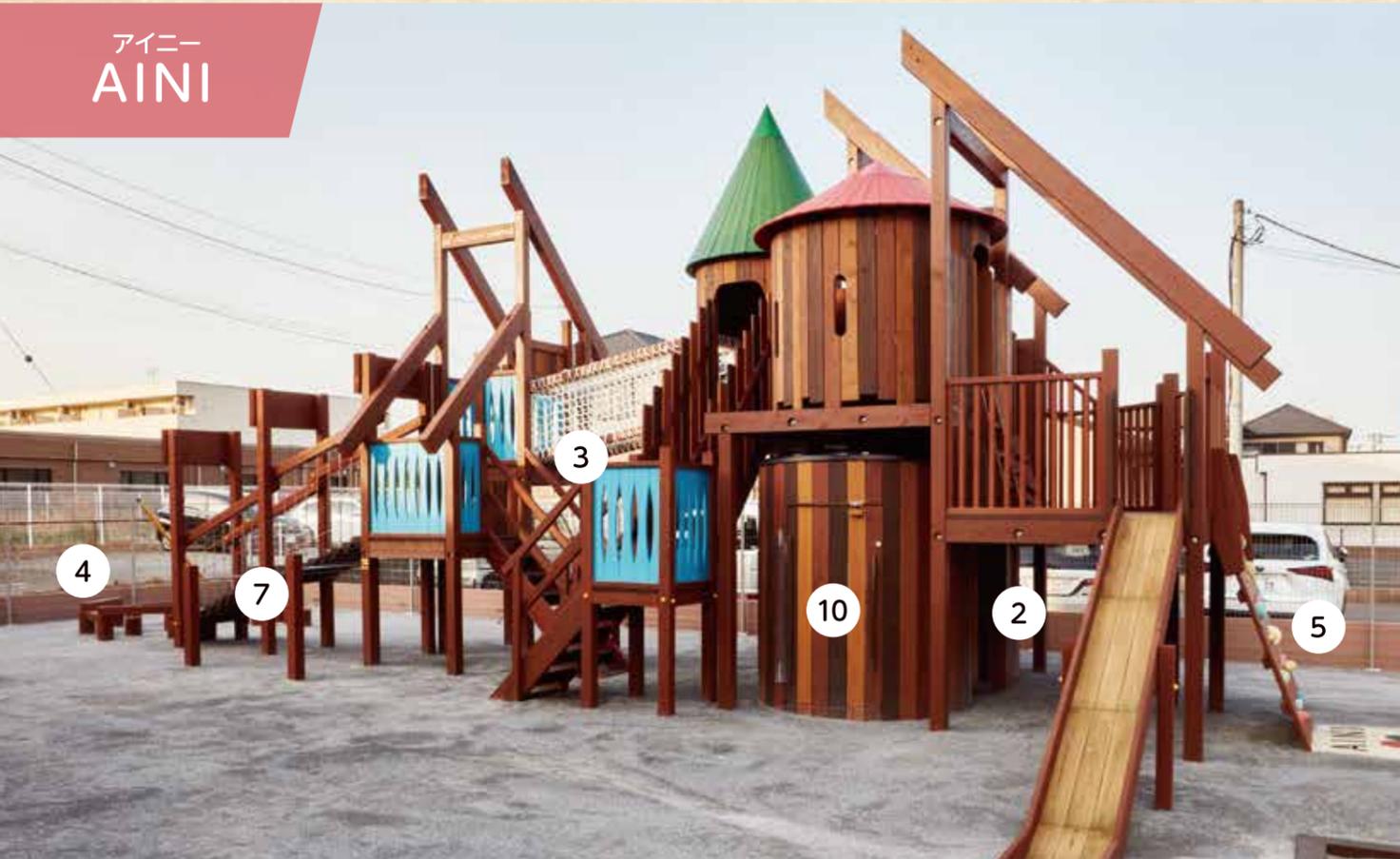
安心のオートロック式玄関

カメラ付きインターフォンと電気錠を併用することで、防犯対策と安全管理に努めています。

AIAIオリジナル大型遊具

Original large playset

アイニー
AINI



身体を使って遊び込む経験を通して、好奇心・挑戦心・忍耐力・やり抜く力などを育みます。

固定遊具の機能

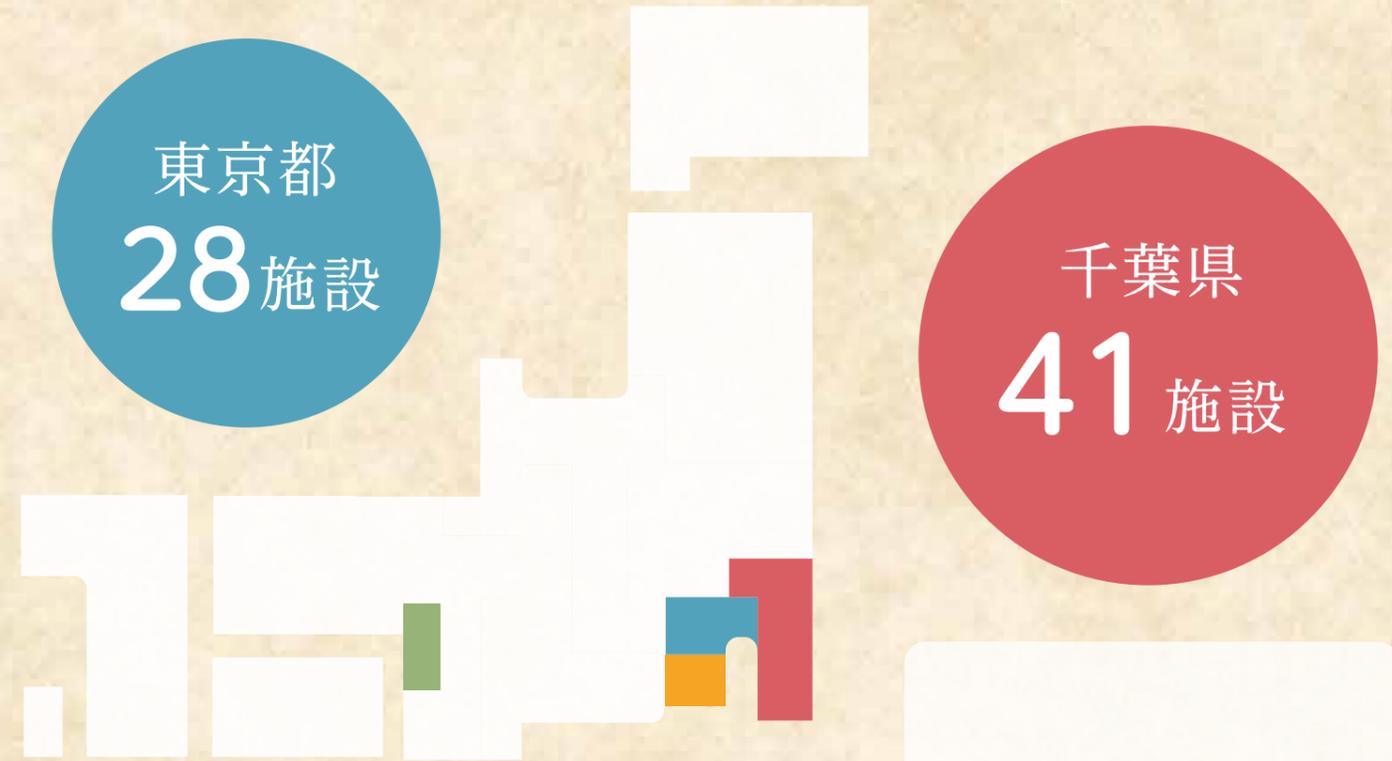
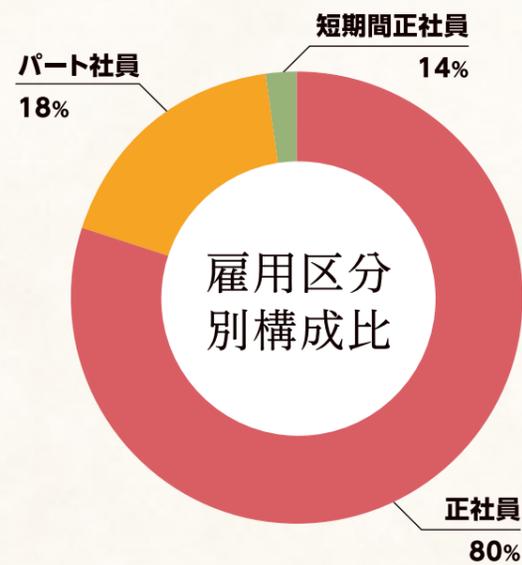
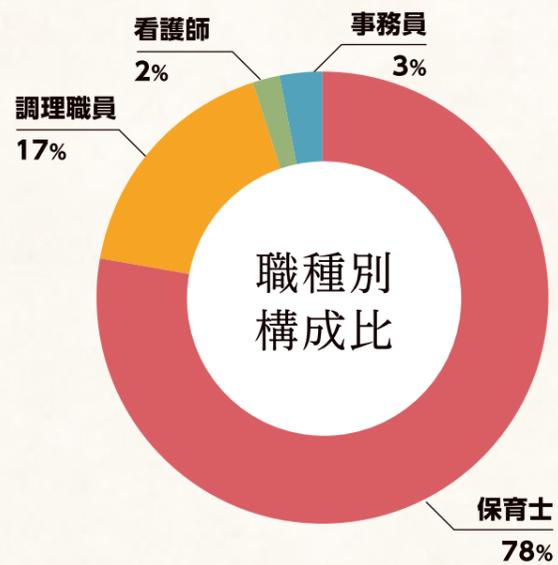
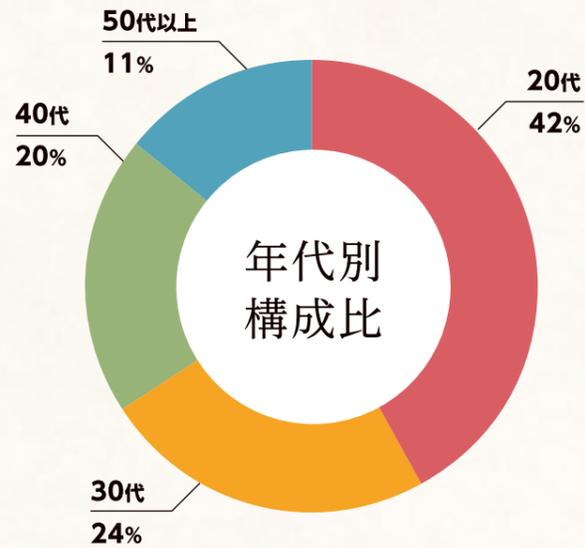
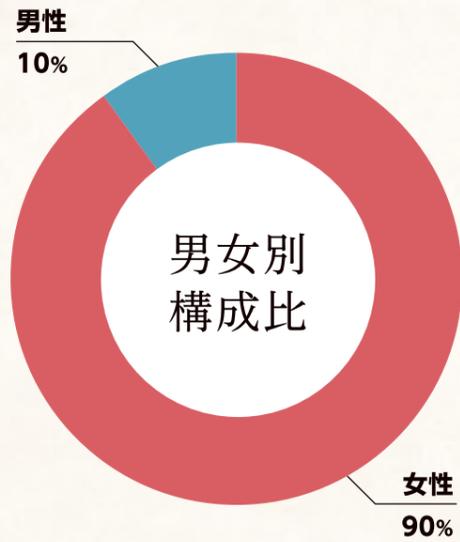
- | | | | |
|----|---------|------------------------------|---|
| 1 | すべり台 | ●調整力
●平衡感覚 |  |
| 2 | ハンモック | ●調整力
●平衡感覚 |  |
| 3 | ネットトンネル | ●筋力
●調整力
●協応性 |  |
| 4 | 平均台 | ●調整力
●平衡感覚 |  |
| 5 | クライミング | ●筋力
●調整力
●協応性 |  |
| 6 | 鉄棒 | ●筋力
●協応性 |  |
| 7 | 吊り橋 | ●調整力
●平衡感覚 |  |
| 8 | 平面ネット | ●筋力
●調整力
●協応性 |  |
| 9 | ブランコ | ●協応性
●平衡感覚 |  |
| 10 | その他 | ・プラネタリウム
・水車
・ままごとコーナー |  |

※一部遊具が設置されていない施設があります。また、遊具のデザインや機能は施設によって異なります。

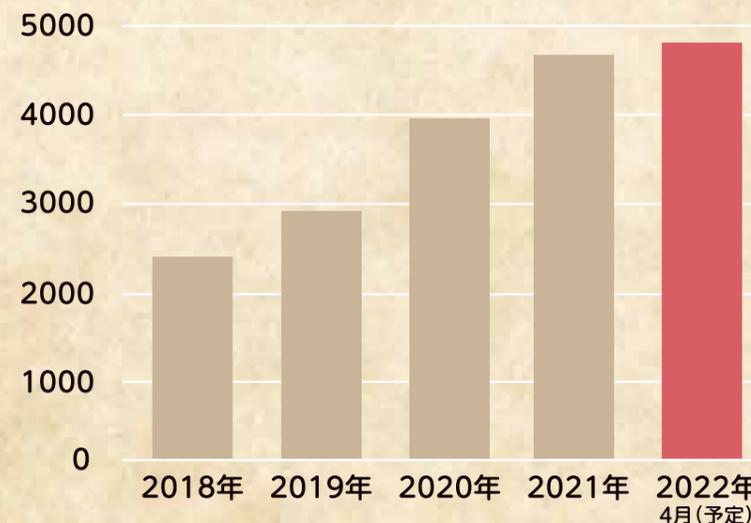
データで見るAIAIの保育職員

Data of AIAI

AIAIは千葉県内最大数の私立認可保育所です。



首都圏・関西
84施設



施設定員数
約**4800**名

日々、約1400名の保育職員が様々な形で子どもたちの成長を支え、見守っています。

幼児教育

知識・技能の基礎
思考力・判断力・表現力の基礎
学びに向かう力と人間性



保育園はこども園や幼稚園と共に
幼児教育(思考教育)を行う施設です。

AIAIの幼児教育は、たくさんの知識を覚える知識教育ではなく、「どうしてだろう」「こうかもしれない」と考える自発的な思考教育を大切にしています。

体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりすることで、知識と技能を学びます。また、気付いたことや、できるようになったことを使うことで、思考力・判断力・表現力を育み、お友達と一緒に遊びながら、自分もやってみようという意欲が学びに向かいます。

AIAIでは、そのような思考教育のための教材とプログラムを導入しています。

■ 幼児教育メソッド

4つの教育メソッドで子どもたちの可能性を引き出し、将来へとつながる成長を包括的に支えます。

総合的な学習



就学前能動的学習

他者と協働する中で、
知識・技術を複合的に
活用することに特化した
学習メソッド

数量・図形



幼児算数講座・IQパズル

数と量を中心とした
段階的な個別の
思考教育により
考える力を育むための
学習プログラム

幼児教育

就学前教育
思考教育

生産・流通・加工・消費
など、食に関わる全ての
プロセスを体験するため
の食育プログラム

専任講師による
Phonics(学習法)を
取り入れたAll English
の英語レッスン

食に関する体験



食育プログラム

外国文化・言語



英語レッスン



■ 学習形態 ■ 小学校以降の学習との接続 ■ 対象年齢時

協働学習 国語 算数 理科 社会 英語 0 1 2 3 4 5

子どもの興味・関心・意欲に基づき主体性を引き出す、総合学習型の独自の教育メソッド

PaL(ぱる)は、小学校以降の学習の基盤の育成につながる、就学前までの幼児期にふさわしい経験として、子どもの興味や関心が広がる中で、数量や図形、文字などに関わる感覚を豊かにし、その必要感や面白さを感じながら、「創造的な思考の基礎」が培われることを目的として、独自に開発した総合学習型の教育メソッドです。

玩具プログラム 教材プログラム 共同プログラム 総合プログラム

4つのプログラムで「知識を覚える」から「知識を使ってみる」へ自然にステップアップし、自分の力で考える・試してみる・友達と力を合わせる・目標を持って取り組む、など子どもの主体的な姿を引き出します。

■ 保護者の方の声

何かをさせられているのではなく、子どものしたいことを中心に活動が作られていくので、子どもたちが夢中になって取り組んでいるようで、毎日楽しみ通っています。

東京都・女性(34)



■ 学習形態 ■ 小学校以降の学習との接続 ■ 対象年齢時

個別学習 国語 算数 理科 社会 英語 0 1 2 3 4 5

数と量を中心とした段階的な個別の思考教育・考える力を育むための学習プログラム

IQパズル(いっきゅーぱずる)は、覚えることよりも考えることを中心とした学習プログラムです。子どもたちが楽しく自分の作戦で考えられるように映像・教具・用紙を使って、数・図形・思考力を中心としたトレーニングを通して、IQパズルでは、(1)平面感覚(2)立体感覚(3)仮説思考力(4)直感力(5)注意力(6)数量感覚、を養います。

[STEP0] 3~4歳 (30~21級) [STEP1] 4~5歳 (20~11級) [STEP2] 5~6歳 (10~1級)

映像・教具・テキストを用いた3ステップ(全120講座)のカリキュラムで、「できるから楽しい」から「難しいけど、考えるのが楽しい」へ、思考力と数量感覚の成長を促していきます。

■ 保護者の方の声

数や図形を教えるのは家庭ではなかなか難しく、子どもも親も嫌になってしまうこともありました。IQパズルは遊び感覚で楽しみながら、学んでいるようです。

東京都・女性(38)



■ 学習形態 ■ 小学校以降の学習との接続 ■ 対象年齢時

共同学習 国語 算数 理科 社会 英語 0 1 2 3 4 5

生産(栽培)から消費(食事)まで、食に関わる 全てのプロセスを体験するための食育プログラム

FAINE(ふあいん)は、保育所における食育に関する指針に示された「食を営む力」の基礎を培い、「目指すべき5つの子ども像」を目指して、発達段階に応じた一貫性のある、食糧生産から消費に至るまでの様々な体験活動を行う食育プログラムで、意識化・行動化・継続化の3つのプログラムから構成されています。



野菜の栽培や収穫、収穫した野菜の調理や喫食を通して、食べることの意味(食に関する感謝の念や理解、伝統的な食文化・環境と調和した生産への配慮、食品の安全性の確保等)を理解していきます。

保護者の方の声

食育というとクッキングのイメージしかありませんでしたが、野菜の栽培や食べ物の栄養、体の仕組みなど食と健康に関することを幅広く取り入れ、有意義な活動だと感じました。

千葉県・女性(31)



■ 学習形態 ■ 小学校以降の学習との接続 ■ 対象年齢時

共同学習 国語 算数 理科 社会 英語 0 1 2 3 4 5

専任講師によるPhonicsを取り入れた All English の英語レッスン

Be studio(ビーすたじお)は、五感を刺激する豊富なアクティビティを英語で行います。楽しく自然に英語をインプット&アウトプットすることで「英語ができた!」という気持ちが自信となり「英語が楽しい!好き!」という気持ちを育みます。良質の英語にふれるレッスンは、この時期ならではの英語を聞き分ける「耳」、自然に英語の発音で話す「口」の力を養います。



■ 全員対象レッスンで実施 ■ 希望制レッスンで実施

先生たちと一緒に歌ったり踊ったりしながら、自然に英語を身につけ、親しみをもって積極的に取り組む姿を引き出します。歌やゲームなどで重要な表現に繰り返し触れ、楽しく学んでいけるカリキュラムです。

保護者の方の声

歌や遊びを通して、自然の英語が身に付いているようです。小学校でも英語が必修化されたので、この時期に、英語に慣れ親しんでおけるのは非常に良いことだと思います。

東京都・女性(33)

個別最適

一人ひとりの興味・関心
発達段階に沿った
質の高い保育



保育の個別化・遊びの個性化による 個別の最適化を目指します。

子どもの育ちは一人一人異なります。

AIAIでは、子どもの発達段階に合わせて保育を個別化し、子どもの興味関心に合わせて遊びを個性化した個別最適化された保育を目指しています。

AIAIの保育士は、保育を個別化するために子どもの育ちを確認し、遊びを個性化するために子どもの興味関心を把握することで、子どもにとって最適な保育環境を構成します。

また、テクノロジーを活用することで、保育士が専門家から知識と技術を身に付けるための時間を確保しています。

■ 個別最適のための取り組み

実践者・専門職・研究者・データ技術の協働により、一人ひとりに合わせた質の高い保育を提供します。

ライセンス制度



マイスター制度 ライセンス制度

2つの教育制度により
施設職員の育成を図り、
専門性の向上を
目指します。

実践者と研究者の共同
により、科学的知見に
裏打ちされた保育を
目指します。

研究機関との協同



社会福祉マネジメント学会

専門施設との連携

AIAI PLUS

児童発達支援事業

発達障害や発達に
特徴があるお子様にも
専門的なプログラム
提供を行います。

データ解析により
子どもたちの今を
的確に捉え環境構成
に役立てます。

情報技術の活用

Child Care System

チャイルド・ケア・システム

個別最適

保育の個別化
遊びの個性化



AIAI PLUS



2つの教育制度により職員の人間性と専門性の向上を図り、質の高い保育実践を目指す

保育の世界では長年、経験年数のみによって保育者としての能力を測られる傾向がありました。確かに、経験によって裏打ちされた「実践知」は、長い年月の中で様々な子どもと触れ合うことでしか蓄積されない貴重な物です。しかしそれは、様々な研究などによって明らかになっている「形式知」を否定するものではありません。教育を通して根拠に基づいた「知識」を身に付け、実践を通して「技術」を高めていくことが、質の高い保育には必要です。

AIAI PLUSとの連携で発達が気になるお子様には専門的なプログラムを提供します

AIAI PLUSで提供している学習プログラムと運動プログラムをAIAI PLUSの職員がAIAIに訪問して、マンツーマンで提供します。作業療法士と養護教諭によって監修された運動プログラムは、姿勢を保つ、支える、とまる、動くといった基本動作を重視しています。また、挨拶や順番を待つ、話を聞く、周囲を見ろといった対人関係に必要な社会生活で必要となるスキルも育みます。

■ マイスター制度

- 乳児保育
- 障害児保育
- 運動遊び
- PaL
- 衛生管理
- FAINE(食育)
- 幼児教育
- 安全管理
- 園内研修
- 共育
- 栄養管理

■ ライセンス制度

- 主任ライセンス
- 施設長ライセンス

指定された研修の受講と課題の提出、試験への合格によって、マイスター及びライセンス資格を取得！

■ AIAI PLUS ってどんな施設？

放課後等デイサービスと児童発達支援を併設した複合型事業所で、主に発達障害や発達気になるお子さん(小学生以下の就学児、未就学児)を対象に、発達をサポートする「学習」と「運動」プログラムを提供している施設です。

- ※施設の利用にあたっては別途契約が必要になります。
- ※サービスの利用にあたっては、各市町村の受給者証の取得が必要になります。
- ※定員を満たしている場合は、利用できない場合があります。
- ※詳細は、施設職員までお問い合わせください。



Child Care System



研究者と実践者が共に社会福祉の課題解決に取り組むことで質の向上に努めています

社会的弱者と呼ばれる人たちにwell being (よき状態)を保障することが社会福祉の目的であり、社会を変えることが社会福祉の課題であるといえます。こうした問題意識を背景に、科学的知見に立脚し、保育、介護、障害等の社会福祉サービスの質を高め、実践の知を広く普及するために日本社会福祉マネジメント学会 (The Japanese Association of Social Welfare Management JASMが設立されました。

情報技術を活用して、子どもの状態や発達を的確に捉え、見通しをもった保育を支援します

これまで保育所で紙に記録された情報の多くは、あくまでも「一時的な記録」として扱われ、蓄積されたり、活用されたりすることはありませんでした。しかし、その情報の多くは子どもの「今」と「未来」を的確に捉えるために有用な情報が詰まった「貴重なデータ」です。私たちはこの貴重なデータを情報技術を活用して解析することで、子どもの状態や発達を的確に捉え、個別最適を実現します。

学会運営

研究助成

受託研修

団体保険

JASMでは様々な事業を通じて、社会福祉の分野で働く方たちをサポートしています。特に最新の科学的知見に基づく情報を、学会や研修等を通じて発信することを通して、施設職員の質を向上させ、質の高い保育の提供を支えています。

6000人
700万件のデータ

Child
Care
System

保育計画

個別最適
安心安全

発達予測

日々の記録から次の子どもの発達段階を把握

関心予測

子どもが興味・関心を持っている遊びを推測

発熱予測

午睡中の子ども温度を解析し体調不良を予測

事故予測

ヒヤリハットを集計し事故の原因を特定

AIAIで働く人

Worker of AIAI

園長編



わたなべ てんかい
渡邊 天海
四街道園
園長



いしかわ くみこ
石川 久美子
西荻窪園
園長



かわち みどり
河内 緑
本八幡園
園長

● 保育園における園長の役割を教えてください。

- 渡邊:** 実際にたくさんの時間を子どもたちと過ごし、保育をしている職員の育成が重要な役割だと思います。そういった意味では、職員自身が主体的に行動し、成長できるよう職員をサポートする存在でありたいと考えています。
- 河内:** たしかに、全て園長の考えや指示のみで物事が進んでいくということではなく、園全体がひとつのチームとして、子どもの最善の利益を具現化できるよう園を支える縁の下の力持ちという存在でありたいですね。
- 渡邊:** 園長としてリーダーシップを発揮して方向性を示すことは大事ですけど、それと同時にあくまでも良い保育を作っていく主役は職員という感じですかね。
- 石川:** それ以外にも、保育園に関わる人と人とを繋ぐことも重要な役割かと考えています。例えば、保護者同士や園と地域、保護者と地域、職員同士というように人と人とを繋いで、子どもを取り巻く環境が豊かになるような関係性を構築していくことを意識しています。
- 渡邊:** 実際、園長には様々な側面から色々な役割が求められますよね。裏を返せば、状況や場面によって、園長に求められる役割は変わってくると思いますが、やはり最終的には、見つかった課題がその当事者だけで解決できないというときに、その課題に向き合い、最適な手段を見出して解決していくことが園長の役割とも言えますかね。

● 園長の職務で大切なことは何ですか？

- 渡邊:** 相手や場面によって、柔軟な対応をすることを大切にしています。一方で保育観や倫理観など一貫性があることが大切な面もあるので、そのバランスを常にとっていくことですかね。
- 河内:** 私も柔軟性に近い意味で、相手の立場に立って考えるということを大切にしています。



- 渡邊:** 保育を福祉という観点から考えると、相手の困りごとと一緒に解決していくという、一人ひとりに寄り添う姿勢が大事になってきますよね。
- 河内:** そのためには、相手とコミュニケーションを取るときに、論理的であり過ぎても、感情的であり過ぎても良くないので、常にニュートラルな状態で、問題に向き合うにしています。
- 渡邊:** 特に今は変化の流れが早い時代ですから、社会の変化やそれに伴う子育て環境の変化、子どもの育ちの変化などを踏まえると凝り固まった考え方では、良い保育園運営はできないと思いますね。
- 石川:** そういう意味では、社会の機能の一部として、保育園がどうあるべきかを考えることも重要ですよ。
- 渡邊:** それが定まると、次に保育者がどうあるべきかが定まりますから、社会の在り方など、未来を見据えて、運営方針や内容を見極めていくことも求められますね。
- 石川:** 一貫性という点では、やはり子どもの最善の利益(子どもにとって最も良いこと)を考えることを大切にしていますね。
- 渡邊:** 直接的にしる、間接的にしる、最終的に子どもにとってどのような影響があるのかを考えて、物事を決めていくことが大事ですよ。その選択が本当に子どもにとっての最善の利益だったかの判断は難しいところですが、最終的な判断をするまでのプロセスの中で、様々な人の立場を踏まえた上で、子どもにとって最善と呼べる選択を皆で考え、協力して実行していけるよう調整をしていくことが大切なことなのかもしれませんね。
- 石川:** 常に子どもと子どもに関わる人、全ての気持ちや声を代弁できるようになることが大切であり、役割でいうところの人と人とを繋げるということかもしれませんね。



● AIAI NURSERYはどんな園ですか？

- 河内:** できるようになったという結果だけではなく、できるようになる過程も大切にしているのがAIAIだと思います。例えば、知識だけをただ詰め込んだりするような保育は、本当に将来必要な力を育むことにはならないと思います。
- 石川:** 絶対的な正解や答えを定義するのが難しい時代背景を考えると、自分の頭でしっかりと考えて、一人ではできないことを周囲と協調していくという過程が、これからの社会で生きていくためには大事ですよ。
- 渡邊:** 最終的には周囲とどのような関係を築けるか、その上で何を達成していくかですから、過程を大切にすることは、最終的には結果を出す上で必要不可欠な力を育むということですよ。その過程から多くのことを学ぶためには、子どもたちに必要以上に手を貸し過ぎたり、安易に答えを提示するのは、幼児期に本当に必要な経験とは言えませんよね。
- 石川:** そういった自分で考える、やってみる、頑張るということを周囲に温かく見守られながら、のびのびと生活できる、もう一つの家でありたいですね。



AIAIで働く人

Worker of AIAI

保育士編



こしおみほ
小塩 美穂
流山おおたかの森園
5歳児担当



とがしけんや
富樫 健也
東葛西園
4-5歳児担当



かなだえみ
神成田 江美
錦糸町園
2歳児担当

● 保育園における保育士の役割を教えてください。

富樫: まずは、子どもの見本となる言葉や態度を保育者が実践し、子どもの良いモデルとなることだと思います。その上で、子どもたちが安心して生活し、伸び伸びと学べる環境を提供することが保育士の役割だと思います。

小塩: のびのびとした子どもの姿を引き出すためには、子どもの意見を尊重することが大事ですね。子どもの気持ちや欲求に耳を傾けて、それを満たすような関りをする中で、子どもが自ら行おうとする自発性や主体性、最後まで頑張ろうとする気持ちを引き出していくことが保育士の役割かと思っています。

神成田: 私は、保育士になった理由のひとつが、自分が子どもの頃の保育者が大好きで、その人に憧れて保育士になったという経緯があるので、子どもたちの憧れになれるような信頼関係を子どもたちとの間に築くこと、さらには子ども同士の間にも信頼関係が築けるよう援助することが保育者の役割かと思っています。
他者と関係を築くということは、前提として、子ども一人ひとりが安心感や安定感をもって生活できているということがありますから、そのために子どもとアタッチメント(愛着)を築くことも保育者の重要な役割のひとつですね。

● 保育をする上で大切にしていることは何ですか？

小塩: 私は、5歳児を担当しているのですが、子どもと思い切り遊ぶこと、子どもに対して遊びの中で手加減をしないということを大切にしています。一緒に遊んでいると、手加減をしなくても子どもの方が上をいくことも多々あるので、その時には、子どもたちが私に教えてくれるという場面が生まれます。このときに、ただ単に大人から教えられるという学びだけでなく、誰かに教えるという学びが生まれるので、より深い学びができるのだと考えています。また、子どもとある意味同じ気持ちになって遊ぶことで、子どもが遊びのどの部分に楽しさやおもしろみを感じているのか、ということが体感的に分かるので、次の遊びを発展させたり、学びに繋げるときに役立ちます。

神成田: 私は2歳児を担当しているので、子どもとのアタッチメントを形成することを大切にしています。この先生と一緒にいたい、遊びたいと思ってもらえるような関りを積み重ねることで保育士との間に信頼関係が築けると、子どもの自発性が発揮されて、今まで目に留まらなかった玩具や他の子どもなど様々なモノや人に興味を持つことができるので、より多くの経験や学びが得られるようになると思います。

富樫: 子どもとの信頼関係を築く上では、愛情をもって子どもと接するということが重要ですね。私たちが子どもの気持ちを汲み取るということは大前提として、一方で子どもも大人の気持ちを汲み取るということに関しては、大人よりも秀でた部分が多いですから、やはり心からというのが大事だと思います。あとは、保護者の方に視点を移せば、保護者の方からの相談に根拠(専門性)を持って答えることが大切だと思います。保育者の専門性は子どもの行動や心の動きについて、適切な見立てをもって言葉で説明できるということだと思いますから、保護者の方との信頼関係を築くという点からも重要だと思います。

小塩: 保育を保育者と子どもという関係だけでなく、保護者と子ども、保護者と保育者という様々な視点から考えると、保護者の方との情報共有は大切ですね。私は、保護者の方とコミュニケーションを取る際には、必ず子どもに関するポジティブなエピソードを1つ話すということを意識しています。お子さんに対してや子育てそのものに対して常にポジティブな状態にいることは難しいと思います。そんな時に保育園でのちょっとした心温まるエピソードが、子育てへの活力になったり、親子の会話の糸口になったりすることで、子どもの育ちに良い影響があるのではないかと思います。



● AIAI NURSERYはどんな園ですか？

小塩: もう一つの家という家庭的で温かい雰囲気の中で、遊ぶことと学ぶことを大切にしている園だと思います。少人数制の分、保育者と子ども、子ども同士など一人ひとりの関りは深くなっていくので、それに比例して学びも深いものになっていくと感じます。やはり人との関りの中から学ぶことは多いですから少人数制というのは有意義な環境だと思います。

富樫: 私も少人数制という強みは様々な場面で感じますね。乳児期においては、それぞれの発達段階に沿ったきめ細かな援助、幼児期にはそれぞれの興味や関心・段階に合わせた環境を作ることができるというのは、少人数制のAIAIの良さですね。

神成田: 保育者と子どもという関係だけ切り取っても、一人ひとりと個別に関わる時間は多くなるわけですから、特に乳児期は保育者との関係を基盤に様々な力が育まれていくことを考えると、家庭的な環境というのはAIAIの特徴のひとつですね。

小塩: 一方で、幼児期には小学校への接続を見据えて、学びにも力をいれている園でもありますよね。それも、従来の一方的に知識を詰め込むような方法ではなく、子どもたちを主体として、結果を生み出す過程を大切にしながら保育を進めていくというのも、やはり少人数制だからこそ実現できる保育の方法だと感じます。



AIAIで働く人

Worker of AIAI

調理職員編

● 保育園における調理職員の役割を教えてください。

金田： 食を通して子どもの健康を支えることが役割だと考えています。そのためには、生きるためにただ食べるということではなく、コミュニケーションとして楽しく食べるとか、健康を考えて食べるとか、食べることを子どもたちに伝えることが重要だと思います。

その際は、特に子どもが今何に興味を持っているかに着目して、食育活動を行うと子どもたちの反応も全然違いましたね。

坂元： 具体的にはどんな活動を行ったんですか？

金田： 幼児クラスの子どもたちが図鑑にすごく夢中になっている時期があって、その時にちょうど人間の体の図鑑みたいなものがあったので、食べ物が入って体の中に入ってから出てくるまでどんなプロセスを経ていくのか、というのを子どもたちと一緒に考えました。

坂元： なるほど、面白い活動ですね。私は食が自分の体にどのような影響を与えるかを考えてもらうことを食育活動の中心として行っています。やはり、自分の体の中に取り込む食は人間の心身に直接的に作用するものですから、食べるという過程に対する結果について考えることは大事なかなと思います。

村上： たしかに、そうですね。私はそこからさらに、食を通じて人と人とを繋げることだと思っています。例えば野菜を育てる人と食べる人、調理を作る人と食べる人、食というものを媒介にして様々な立場の人が関わりますから、子どもたちは食育活動を通じて、作る・料理する・食べるなどそれぞれの立場を経験してもらうことが、人と人の繋がりを知る第一歩だと思います。

坂元： そういう意味では単に食事のことだけでなく、子どもたちの興味・関心や発達段階などに対する理解も深めながら、保育士さんと協働していくということも保育園の調理職員には求められていますよね。



むらかみ ゆり
村上 侑莉
西荻窪園
調理担当



さかもとみのり
坂元 美乃里
君津園
調理担当



かなだまお
金田 麻央
豊四季園
調理担当

● 調理業務や食育活動をする上で大切にしていることは何ですか？

坂元： 私は、子どもの食に関する情報を自分から取りに行くことを大切にしています。特に0・1歳児など個々の発達に合わせた食形態の提供が必要な年齢では、こまめに担任とコミュニケーションを取るようにしています。

村上： 私も保育の乳児リーダーと情報共有を図るなど保育士さんの情報と合わせて、実際に自分の足で保育室を回って、子どもの食事場面を観察したり、介助したりするようにしています。

金田： やっぱり、充実した食そして食育活動のためには実際の子どもの観察やそこから何を読み取るかは大切ですね。私はそういった子どもとの関わりの場面では、子どもが何に興味・関心、苦手を感じているのかを捉えることを大事にしています。例えば、食べ物でいえばピーマンが嫌いなどです。その子に自分の立場で何ができるか考え、ピーマンを題材に栽培からクッキングまで一連の食育活動を行ったのですが、その活動の後に苦手なピーマンが克服できたのを見て、単に苦手な食べ物が食べられただけではなく、食を通じて「苦手を克服できた」という自己肯定感や達成感を育むことができるんだなとあらためて感じました。



● AIAI NURSERYはどんな園ですか？

坂元： 少人数制で、子ども一人ひとりの発達・成長に合わせて、調理の工夫や食事の介助がきめ細かくできるという意味でアットホームな園ですね。

金田： 職員同士も、保育士だから調理だからという壁がなく、調理職員も含めてみんなで子どもたちを保育していくという風土がありますよね。実際、保育園の職員の一員として、保育士さんと一緒に様々な行事に参加したり、会議に出たりしますからね。

村上： それに、子どもたちとの物理的な距離感も近いですから、本当にもう一つの家のような光景がたくさんありますよね。私の園では、調理室の前にきて、興味津々に調理工程を見学していたり、今日の給食のメニューを聞きに来てくれたり、食べた感想を教えてくださいたりするようなことが当たり前の光景になっていますから、調理にも熱が入りますね。



金田： 食育活動でも同じことが言えるかもしれませんね。人数が多いと、どうしても作業的になってしまう感は否めませんが、少人数の場合、子ども一人ひとりの興味や関心、反応などを拾って、気づきや学びに繋げていくことができますよね。先日も枝豆を育てるという食育活動の中で、大豆になるまでの過程を観察したんですが、子どもたちそれぞれの着眼点で、興味津々に参加してくれました。

坂元： そういった意味では人と人との関わりを大切にしている園とも言えるかもしれませんね。私も日々、食育活動などを通して子どもたちからパワーをもらっていますから、人との関わりというのは、子どもたちが健やかに成長していく上で欠かせない要素の一つかもしれませんね。



AIAIで働く人

Worker of AIAI

新卒社員編

● 保育園における保育士の役割を教えてください。

三枝: 優しく丁寧に接することで、子どもが安心感をもって園生活を送れるようにすることだと思います。そのために、子どもの欲求を踏まえて自分ができることは何かと考えていくことも保育者に求められていることだと思います。

柳: たしかに、家庭から離れて1日の大半を過ごす場所だから、安心感を持って過ごせるかは大切ですね。特に私は新園の配属で、保育園が初めてという子がたくさんいるので、まずは落ち着いて安心感を持って過ごせるということが、保育を充実させていく上でのスタートラインになると思います。

林: 私は、保育者として子どもたちにとって安心できる存在になるためには、欲求など今の子どもの姿をしっかりと捉えることと、それを踏まえてどんな姿に育ってほしいかを描くことが大事だと思っています。そういった保育者の思いが最終的には、表情や態度、声色を通して子どもに伝わっていき、安心感を与えるのだと思います。

● 保育をする上で大切にしていることは何ですか？

林: 私は0歳児を担当しているので、特に子どもの表情・目線や仕草から子どもの気持ちを汲み取るということを大切にしています。

柳: 私も0歳児担当で、最初はなかなか子どもが何故泣いているのかという理由が分からず、困ることも多かったのですが、子どもたちとしっかりと向き合っ、色々なことをやっていくうちに、段々とその子が何をしてほしいのか、何を求めているのかが少しずつ分かるようになってきて、あらためて0歳児なりに発信や意思表示をしているのだなと感じます。子どもは何かしらを発信している、という前提にたって考えると気付けることもたくさんありますし、意思表示ができるという前提に立てば、子どもに選択肢を提示して、子ども自身に選んでもらうという、主体性を尊重した保育もできますから、子どものできることに目を向けることも大切ですね。



さえぐさ あやな
三枝 彩奈
幕張園
0歳児担当



やなぎ まい
柳 麻衣
北綾瀬園
0歳児担当



はやし さら
林 咲良
石原園
0歳児担当

三枝: たしかにそうですね。特に、AIAIは少人数制の園なので、園全体で子どもたち一人ひとりを保育するという意識があり、子ども主体というのを実現しやすいように感じます。職員一人ひとりが子ども一人ひとりの成長をしっかりと見守っているということは、保育者間の連携や保護者の方への情報共有という面でも大切なことだと思います。

柳: 子どもをしっかりと見守られていて、気持ちを汲み取ることができていると、自然と子どもたちから保育者の方に関りを求めてきてくれるので、そういう瞬間はいつでもうれしいですね。

林: たしかに、名前を憶えてくれたりとか自然と膝の上にお座りをしてくれたりすると、子どもとの信頼関係が築けているとか、安心感を持ってくれているという実感が持てますよね。

柳: 特にAIAIはそういった保育の質を高めるために、ICT化による業務の効率化を行ったり、新卒社員に対しても充実した教育制度があって、スキルを高める環境が用意されていたりするので、保育士として安心感を持って働けるというのも、間接的には子どもの安心感に繋がっているのかもしれないですね。

新卒社員向け教育制度の概要

人間性/ヒューマンスキル



メンター制度

- フォロー面談
- マインドケア



研修制度

- 入社前研修
- コンプライアンス研修
- 新卒集合研修
- スキルアップ研修
- ステップアップ研修



新卒向け教科書

- 入社1年目の教科書
- 入社2年目の教科書

専門性/テクニカルスキル



OJT制度

- 動画マニュアル
- OJTシート



保育実践者 モデル研修



オンデマンド 研修動画



ビデオ カンファレンス



家庭支援

お子様の育ちを共有し
保護者の方と共に子ども
たちの成長を支えます



園でのお子様の姿を「見える」化し、 保護者の方の負担を軽減します。

お子様を保育園に預けて働くことに抵抗感を抱かれる保護者の方は少なくありません。しかし、保育園では、家庭では経験できない様々な活動があり、特に同年代の子どもたちと関わりながら過ごす日々は、成長はもとより充実した生活を創り出していきます。そんな保育園生活を生き生きと過ごす子どもたちの姿を保護者の方と共有することは、保護者の方にとっての安心と子育てへのさらなる活力となること私たちは考えます。

同時に、保育園生活にまつわる保護者の方の負担感を軽減することで、保護者の方にとっても保育園のある生活が充実したものとなるよう努めてまいります。



AIAILレポート

年2回お子さまの成長記録を書面にして配布いたします。半年間の保育の内容とお子様の姿を中長期的な視点で共有することで成長を実感いただけます。



連絡帳アプリ

対応のアプリをダウンロードすることで、園との様々なやり取りをスマホで簡単に行うことができます。



オムツ定額サービス(外部)

月額料金のみで「紙おむつ・おしりふき」が使い放題となるサービスです。本サービスの利用には別途外部業者との契約手続きが必要です。



写真の掲載・販売

園内行事や日常の保育風景を撮影した写真を専用サイトで掲載・販売いたします。



動画の掲載・販売

様々な保育場面を撮影した動画を専用サイトで掲載・販売いたします。



園ブログ

ブログにて毎日(平日)園での保育の様子を発信しています。※クラス単位で日替わりでの配信

円滑な園運営のために
皆様のご理解とご協力をお
願いいたします。



留意事項

- 登園時の受け入れの可否については「保育所における感染症対策ガイドライン(厚生労働省)」に基づき判断いたしますが、集団活動に差支えがないことが前提となります。**目安として38.0℃未満であれば受け入れは可能**ですが、その他の諸症状(鼻水や咳、機嫌がわるいなど)が見られる場合や平熱等によっては、受け入れが出来ない場合がありますので、予めご了承ください。
- 専門の職員が常駐していないため、**基本的に薬の与薬は行いません**。ただし、やむを得ない場合にのみ、与薬依頼書(及び薬剤情報提供文書)または与薬指示書をご提出いただくことで、担当の保育者等が与薬をおこないます。なお、服用する薬(頓服薬や塗り薬以外)は基本的に1日分をその都度お持ちください。市販薬の塗布・服薬は行えません。
- 当園では、食物アレルギーの対応にあたっては施設全体での共通理解及び連携を図っておりますので、必ず医師の判断及び指示に基づく、各申請書等の提出をお願いいたします。なお、対応にあたっては、誤食事故防止の観点から**完全除去・全解除(代替食品を提供する場合があります)のみの対応**としておりますので、予めご了承ください。(エピペンのお預かりは可能です。)
- 基本的に、**初めて食べる食材については、各ご家庭で2回以上お試しいただいた後で、園での提供を行います**ので、翌月の献立内容をご確認の上、各ご家庭でのご協力をお願いいたします。なお、アレルギーとして可能性の低い食品については、保護者の方に確認の上、園で提供する場合があります。
- **当園では未成年者(保護者を除く)による送迎を禁止**しております。また、お迎えを予定されている方を予め園にお知らせいただいておりますので、予定外の方がお迎えをされる場合で、変更の確認が取れない場合にはお引き渡しが出来ませんので、ご注意ください。
- 保育の利用に伴い、収集されたデータを匿名化し、大学、独立行政法人及び一般法人に属する研究者に対する子どもの安全、福祉の向上のための学術研究目的や関連会社の子供向けのサービスの開発研究目的で使用することがあります。

保険補償について

当園では、日々、安心・安全に最大限配慮して保育に取り組んでおりますが、万が一事故等が発生した場合の補償として下記の保険及び給付制度に加入しております(保険加入にあたってのご家庭による費用負担はありません)。

- 見舞い費用等賠償責任保険
- 生産物賠償責任保険
- 災害共済給付制度(日本スポーツ振興センター)

運営委員会について

当園では、利用者様等のご意見・ご要望を聴取するなど、利用者様の立場に立った良質な保育サービスを提供するため、下記の構成員による運営委員会を設置しています。

- 社会福祉事業について知識経験を有する者
- 保育サービスの利用者 保護者様の代表者
- 実務を担当する幹部職員 施設長・主任保育士

苦情解決制度について

社会福祉法第82条の規定により、利用者様からの苦情に適切に対応するため、当園における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を設置し、苦情解決に努めています。当園のご利用に関して、困ったこと、悩んでいること、要望等がありましたらご相談・ご連絡ください。

※守秘義務によって秘密は守られますので安心してご相談ください。

弊社相談窓口	AIAI Child Care 株式会社・運営部 【東京オフィス】TEL：03 6284 1627 【関西オフィス】TEL：06 6121 2609
--------	--

苦情受付担当者	各担任保育士または主任保育士
---------	----------------

苦情解決責任者	施設長(園長)
---------	---------

第三者委員	外部委嘱(地域の児童・民生委員の方など)
-------	----------------------

